



奈良1区市民連合
ホームページ入り口

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める

奈良1区
市 市民連合 ニュース 第25号



入会申し込み用

戦争させないための3.4市民連合学習決起集会報告 一誰も殺さない、殺させないために市民の立場から「戦争回避」を考える一

3月4日王寺町リーベルホールで、中野晃一さんを迎えての「戦争させないための3.4市民連合学習決起集会」を4者市民連合の合同で開催です。

奈良市民連合共同代表の浅川肇さんが「前を向いていく政治に変えていこう」と開会挨拶。

中野さんは、「大変な世の中になった。子や孫のために何とかしないという思いは皆さんと同じ。9条の役割、これまで中国などアジア諸国に対する『安心供与』、アメリカの戦争に巻き込まれるのを防ぐ、13条とともに戦争ではなく国民の生命と自由と暮らしを最優先させる。それを根底から覆すのが安保法制であり、さらに具体化するのが『安保3文書』。

アメリカ一辺倒の『同盟』と『抑止』では戦争を引き起こしかねない。今ならまだ避けられる。平和外交による安全保障戦略を求めて行く声を市民が上げて行く。街中でのスタンディングや署名、実は視覚にも心にも届いている」、野党共闘については「それぞれの政党のユニークなところを削り合って、少しでも大きな接着面を作って一緒にやっていく。物足りなく感じるが、それが野党共闘。政党の事情があるのも民主主義。あきらめずに何度も共闘の申し入れを行っていく」など質問への回答も含めて約110分の講演でした。

その後立憲野党各代表の紹介と、アピール文の読み上げ、奈良市民連合の池本昌弘さんの閉会挨拶。オンライン参加も含めて約150名の参加でした。

*中野さん講演の資料・録音有り。希望者は事務局まで。



戦争をさせないための3.4市民連合学習決起集会

馬淵澄夫衆議院議員国政報告会

2月5日馬淵澄夫 2021年衆議院選で馬淵議員が当選して以降初めての国政報告会となる。馬淵議員は主に防衛費倍増問題など安全保障問題について自身の考えや政策などに言及。新しい政府防衛3文書は、他国に対する先制攻撃を可能にしてしまいかねず、高額な兵器購入や共通行動を通じてアメリカ軍との一体化が進み、許容できない、冷静な外交努力を軸に、専守防衛に徹した着実な安全保障政策を推進していくことこそが重要と述べました。少子化対策については岸田内閣の政策を批判した上で賃金保障、社会保障、家賃の支援などが必要。給付制度については、所得税、税の

徴収の仕組みを逆回転すれば簡単に給付ができる。原発については、厳密な審査を前提とした再稼働を選択する可能性についても言及しました。維新とは国会運営で部分的に共同しているだけ。統一地方選では、知事選、立憲民主党としては擁立できなかったが、県議選公認2名、推薦2名の当選に全力を尽くす。など質問にも答える形で述べました。参加者からは、直に馬淵さんの話が聞いて良かった、「安保3文書」に対するスタンスが良く分かった、などの感想がありました。約30名の参加がありました。

第20回タウントーク：4月29日(土) 11:00～12:00、JR奈良駅東側広場にて、テーマ：軍拡・増税反対
どなたでもご参加ください。いっしょに声をあげましょう。声を上げることが大事と中野晃一さん

奈良1区市民連合活動交流会報告

—地域のつながりを広げ、政党を動かし、国政を変える力に！—

1月31日、第1回目となる奈良1区市民連合活動交流会を行い、意見交換を行いました。21名が参加。〈情勢に関わって〉日本の外交の基軸は日米同盟だが、ASEAN 諸国の非同盟の外交に学ぶべき。ロシアによるウクライナ侵攻後、アメリカやドイツなど武器を提供していて、第2次世界大戦の反省がない。「安保3文書」の改定後、軍備増強が急速に進む。いまや財政論にすり替えられ、「戦争する」のリアルが抜けている。すでに宮古島では、住民の平穏な暮らしが壊されている。国民の多くはメディアやネットによる情報に騙されている。9条を守る取り組みは、正面からの改憲を阻止してきたが、今政府はは実質の改憲をしていっている。それはアメリカのため。アメリカ相手に闘うには、大きなかたまりになることが大事。〈市民と野党の共闘について〉安保法制以降、市民連合ができた。地域課題と結び付けての活動が大事。「政党にお願いする」だけでなく、政党を動かす市民運動。横の繋がりを広げながら、市民の力が政治・政党、労働組合をも動かしていく。野党共闘が厳しい状況だが、下からの動きを作る。〈市民連合の役割について〉水道を守る運動は可視化された。メガソーラーの問題や小学校の統廃合の問題など、自分の地域の切実な問題になると参加しやすい。安保法制の時には、地域で署名や学習会も行い、住民70名でパレードも実施したことなども紹介され、地域のつながりを作り、広げていくとりくみは政治を変えていく力にもなり、市民連合の果たす役割は大きいなどの意見交換がされました。特別報告として鼓阪小の統廃合問題反対のとりくみについて報告がありました。

ロシアのウクライナ侵略開始から1年

～奈良から「NO WAR!!」の声を上げ続けよう～

ロシアによるウクライナ侵略開始から1年目の2月24日、近鉄奈良駅前第13回ロシアのウクライナ侵略を許さない県民集会とデモを行行120人が参加。

軍事同盟では平和はつくれない—このことを学んだ一年ではなかったでしょうか。岸田首相が「ウクライナは明日の東アジア」などとして、ロシアの無法な侵略を口実に、空前の大軍拡を推進している今日、戦争を許さない声を上げ続ける決意を新たに集会和デモでした。

安倍元首相襲撃事件問題

奈良市の3月議会に自民党系会派が「モニュメントの設置」を市に求めています。しかし行うべきは自民党と旧・統一教会の関係を明らかにし、旧・統一教会の解散、2世の救済を行う事が重要だと考えます。

奈良1区市民連合

立憲野党統一候補の当選を目指して市民個人が参加、活動する会です。

その他、住民の暮らしと命を守るため県域水道一体化を阻止する活動や、地域交流会、学習会をやっています。

● **会員募集中！** 一緒に活動しませんか？

ホームページ：nara1ku.com
メール：nara1shiminrengo@gmail.com
Twitter：Nara1Civil

スタンディングで配られたティッシュ

せやろがいおじさんか帰って来る～

戦争に近づく今をコメディで笑う！
せやろがいおじさんと一緒に考えよ～
LIVE in 奈良

今、放置したからあげん問題がたくさんある。笑いながら考えよう！

2023年 **5月3日(水)**

開場12時半/開演13時半

なら100年会館 大ホール

主催：「せやろがいおじさんトークライブin 奈良」委員会

座席料 1500円
大學生 1000円
高校生以下 500円
障がい者手帳所持者 無料

天理出身で～す。早口で笑いを取りながら政治のことも問いかける。あなたの周りの若い人にも来てもらってください！！

2.4 戦争あかん 増税やめろ 奈良県民集会&デモ

「大軍拡・戦争反対」の一点で、奈良で幅広い運動をつくる第一歩に

2月4日、JR奈良駅前「戦争あかん 増税やめろ奈良県民集会&デモ」が行われ、さまざまな団体や個人など100人が参集しました。集会のオープニングでは歌手の二三礼さんが「軟弱もの」など3曲を熱唱。その後、12団体の代表と4人の個人から「戦争あかん」を訴えるリレートークが行われ、アピール文が確認されました。

昨年9月の安倍元首相の「国葬」に反対する奈良県集会和コンサート開催に向けた実行委員会結成を契機に、市民連合をはじめさまざまな運動を推進してきた個人が集まり、議論を重ね、奈良から岸田政権を退陣に追い込む幅広い一点共闘を積み重ね、共闘を広げていくことが確認されてきました。その第一歩が「戦争あかん 増税やめろ奈良県民集会&デモ」です。

地域交流会報告

「安保3文書」などの学習会や小学校の統廃合問題などを通して、積極的に交流が進められています。

高の原 (1/16): 若者や子育て世代や高齢：岸田首相がすすめる大軍拡大増税に対して地域で学習会を計画し呼びかけること、諸富健弁護士に講師を依頼することを相談。また奈良工業高校跡地問題についても中山徹教授に今後の取組について相談する。

あいあいおしゃべり会 (2/10): 中村哲治さんを講師に招いて財政についての学習会。中村さんからは積極財政についての説明があり、政治を変える事で多くの事が実現できる、不可能ではないことを学ぶ。(3/10): 米田憲司フリージャーナリストを囲んで「戦後の安保体制」について学習交流。アメリカの属州・隷属関係から対等平等な日本とアメリカの関係にすることの大事さを学ぶ。参加した10人は納得。

佐保若草 (2/7): 鼓阪小統廃合問題について、「鼓阪を守る会」の横田さんのお話を聞いて、今後署名や2.25でのタウトークで宣伝することに。11名が参加。鼓阪小統廃合の問題点は、**i** 統廃合に道理がない。鼓阪地域で統合するならわかるが、なぜ校区を超えて佐保小に統合するのか。**ii** 鼓阪小の子どもたちが佐保小に通う通学路が危険。市は善処すると言うが、具体的にどうするのか明らかにされていない。**iii** 国宝を多く抱える鼓阪地域が衰退してしまうのは大きな問題。**iv** 鼓阪小の跡地を民間に高値で売却したいという市の思惑が透けて見え、そのために子どもたちが犠牲になるのは許せない。

◆諸富弁護士を囲んでの「安保3文書・敵基地攻撃能力」の本質を学ぶ連続学習会と交流◆

富雄・帝塚山 (1/26): 安保3文書について学習会。存立危機事態で集団的自衛権が発動され、安全保障政策がこれまでと大きく転換することを学ぶ。意見交流では、「集会・学習会を広げる事が大事。ウクライナ侵攻の時と今では、反応は良く激励もある。政治を変える力に繋げていくために、各自の立場で考えよう。市民と野党の共闘が大事。丸腰が一番強い。選挙制度が問題。参政党の動きが気になる。高校生は意外と関心を持っている。77年前に逆戻りか。絶対平和主義こそ大事」などが出された。

紀寺・飛鳥・都南 (2/17): 学習会。諸富弁護士が『「安保3文書」の危険性』を説明。参加者14名が質問と意見交流。「アメリカがすすめる戦争の矛になる。米軍と一体で訓練して米軍の指揮の下で戦う事になる」「情報を知らせないまま勇み足で戦争になる」「国会無視。閣議決定のみですすめている」「何かのきっかけで戦争になるのではないか」など怒りと不安の意見。諸富弁護士は「小さい事の積み重ねが大事。小さい声が集まれば、入管法や黒川検事総長問題、安保法制の時も国会前に10万人集まり、審議を3カ月延長させた。軍事費増額についても最初は賛成が多かったけど、軍事費のみ優先はおかしいとの声が多くなってきている。戦争世代が次世代に伝えていく事が大事ではないか。身近なところから広げていく。メディアに投稿するなど一人ひとりがちょっとしたことができる」との助言。檜垣さんから「チラシをご近所に配布。スーパー前で署名活動を行っては」との提案があった。

高の原・どんぐりの会 (2/24): 高の原駅前団地集会所で学習会。14名が参加。感想として「とても分かりやすく質問にも整理して答えていただく」「安保3文書の内容が良く分かった。日本がアメリカの思うままに戦争を準備しているレベルがこれ程進んでいるとはびっくり。戦争が現実になりつつある」「国のあり方を変える重要な事項を閣議決定で決めていいの」「安保3文書を読み始めたが中々進まないでいた。参考になりました」など好評。後日、メールで「改憲を主張している方は『感染症、災害時のオンライン国会審議のために憲法第56条を改正する必要がある、同性婚を実現するために憲法第24条を改正する必要があると主張している。このような議論をどのように解釈し、対応すべきか?』との質問があった。憲法審査会では緊急事態条項に絡めて議員の任期延長問題も議題になっている。機会があれば「緊急事態条項」についても学習したい。地域で何ができるかを相談したい。

今後の予定・佐保若草:(3/28)10:00 奈良県教育会館。・あいあいおしゃべり会がグループ「談」おしゃべり会に名称変更:(4/14)13:30~ 「終の棲家を奪われて」上映、森松さんと交渉中。・高の原・どんぐりの会:(4/17)10:00~ 高の原駅前団地集会所 地域での取組について。・西大寺・あやめ池・学園前;(4/21)10:00~ 諸富弁護士を囲んで 西部公民館予定。・富雄・帝塚山;(4/12)13:30~ 富雄公民館 地域での取組について。・三笠;(4/25)13:30~ 諸富弁護士を囲んで 三笠公民館予定

2.25 第19回タウントーク

軍拡より、子どもたちにお金を使つて!

寒風吹きすさぶ中で奈良駅前でのタウントーク。鼓阪小学校区にお住いの横田利孝さんが、奈良市が3年後に鼓阪小を廃校にして佐保小に統合しようとしている問題について、市は子どもたちの通学の危険性を無視、鼓阪北小を残し、校区

を超えて統合することに無理があるなど訴え、署名を呼びかけた。また戦争できる国へとひた走る岸田政権に対して、「非暴力こそ平和への道」(東良恵さん)、「大軍拡で敵機攻撃能力を持つことは危険、9条で平和外交を」(井上靖章さん)、「このまま



では戦前になってしまつ、今こそ声を上げよう」(佐川愛子さん)、「将来子や孫になぜあの時反対してくれなかったのかと言われぬよう、声を上げよう」(木村有子さん)、「再生と省エネを進めて、エネルギーの自給率を高めるのが本当の安全保障」(石川直太さん)とそれぞれ訴えた。この日は「鼓阪を守る」署名、大軍拡・大増税反対の署名とともに、統一地方選挙を控えて、国政や県政に望むことについてシール投票を行い、多くの通行人が参加した。16名の参加。

鼓阪小学校の廃校計画が進んでいます！ストップさせよう！

—保護者、地域住民のたたかいに支援を

世界遺産(東大寺境内)の中にある創立150年の鼓阪小学校を廃校にして佐保小学校に統合する計画が、保護者や地域の合意がないままに強行されようとしています。「鼓阪を守る会」の奮闘で、鼓阪小学校の存続を求める要請署名は短期間に3,670筆分があつまり、奈良市に提出されました。「安全対策ができていない」と答弁せざるを得ないところまでに追い込んでいます、署は当面5,000筆突破をめざします。ご協力をよろしくお願いします。

スタンディングで配られたティッシュ



旧・統一教会問題の取組

奈良における旧統一教会を考える会

旧・統一教会(世界平和統一家庭連合)と地方自治体や地方議会との関わりは、これまでの情報では奈良県内の自民党地方議員(北良晃議員・中野雅史議員・小村尚己議員)が旧統一教会の友好団体や関連団体に政務活動費から会費などを支出(現在は返金手続き中)(朝日新聞2022/8/11付)。「ピースロード」(文鮮明が提唱した日韓を結ぶ海底トンネル構想)の実行委員会役員として小林茂樹衆院議員が実行委員長、北良晃奈良市会議員が副実行委員長、亀田忠彦県会議員(2019当時)が顧問、金山成樹桜井市会議員(2019,20)、佐藤太郎橿原市会議員(2022)。「ピースロード in NARA」の取組に荒井知事は祝辞、代理出席(今後は慎重に対応)。亀田橿原市長は参加、市内を走行(現在は後援取消)。仲川げん市長は、2019,20,21年後援、表敬訪問を受け短時間懇談(現在は後援取消)。並河天理市長は2021年に後援(現在は後援取消)表敬訪問を受け懇談、HPで公表、などが明らかに。今回の地方選挙にあたり、旧・統一教会(関連団体を含む)問題について知事予定候補等にアンケート。後日結果公表、記者会見を予定。

現在の会員数とカンパお願い

- ★ 3月10日現在の会員数：531名(今年度中に何とか550名にしたいと思います。周りの方にぜひもう一度お声がけください!)
- ★ 奈良1区市民連合は実質皆様からのカンパのみで運営しています。ここ数回声がけをさせていただき、皆さまからのご協力をいただけ、お陰様で9月までの運営の目途が立ってきました。ありがとうございました。
172名分=33万750円
- ★ 振り込み先：南都銀行 平城支店
普通 2240803
口座名：ナライツクシミンレンゴウ

奈良1区市民連合ニュース
発行：奈良1区市民連合
連絡先：nara1shiminrengo@gmail.com
携帯：090-9692-6113